

造影検査に関する説明と同意書

- ◆造影(CT/MRI)検査では、造影剤を静脈内に注入することにより、画像の診断能を向上させ、血管の状態や流れ、病巣部の鮮明な画像などを描出することができます。
- ◆造影剤は安全性の高いお薬ですが、まれに次のような副作用を生じることがあります。
 - 軽度:吐き気、嘔吐、発疹、蕁麻疹など
 - 重度:ショック、アナフィラキシーショック、心停止など全副作用の発生率は100人に3人程度、重度の副作用発生率は2.5万人に1人程度、死亡例は40万人に1人程度報告されています。
- ◆副作用について、1時間～1週間ほど経過してから蕁麻疹、頭痛、吐き気症状が出てくる場合もあります。(遅発性副作用)。診療時間内でしたら当院に連絡ください。(新大阪画像の森診断クリニック TEL:06-6990-6070)夜間・休日に強い症状が出た際には救急対応可能な病院へ相談いただくようお願いします。(救急医療電話相談窓口 #7119)
- ◆造影剤の急速注入に伴い、血管外漏出の発生が100人に2人程度と報告されています。血管外漏出防止に努めていますが万が一一生じてしまった場合は、冷湿布等の処置を行います。

○採血日(年 月ごろ) クレアチニン() eGFR()

※クレアチニン 1.0 以上/eGFR45 以下の場合は当院では造影検査が出来ない場合があります

1. 今までに造影剤を用いた検査を受けたことがありますか？ はい / いいえ
2. 1で「はい」と答えた方、造影剤で副作用が出現したことがありますか？ はい / いいえ
副作用が出現した検査【 CT / MRI / その他()】
※今回の造影検査が副作用歴のある検査と同じ場合(例:今回 MRI 副作用歴 MRI)、造影検査はできません。
症状【じんましん / 発赤 / くしゃみ / 咳 / 吐き気 / 嘔吐 / 顔面のむくみ / のどの違和感 / その他()】
3. ぜんそくと診断されたことはありますか？ はい / いいえ
4. 3で「はい」と答えた方、最終発作日(年 月頃)吸入薬の処方(あり / なし)
5. アレルギー疾患がありますか？
じんましん / アトピー性皮膚炎 / 花粉症 / アレルギー性鼻炎 / 薬
食べ物のアレルギー() / その他()
6. 以下の病気がありますか？ 該当項目に○をお願いいたします。
心不全 / 腎機能障害 / 高血圧 / 甲状腺機能亢進症 / 肝臓病 / 多発性骨髄腫
褐色細胞腫 / マクログロブリン血症
7. 糖尿病と診断されたことはありますか？ はい / いいえ
8. 7で「はい」と答えた方、経口糖尿病薬について該当するものがあれば薬剤名をお答えください
ビグアナイド系の経口糖尿病薬(メデット / メルビン / メトホルミン / ブホルミン / ジベトン)
配合剤(メタク / メアナ / エクメット / イニシンク) / その他の糖尿病薬()
※ヨード造影剤を用いて行う検査では医師の指示に従って内服の一時中止が必要となります。
9. 【女性のみお答えください】現在、妊娠の可能性はありますか？ はい / いいえ

上記の説明を受け、その必要性と副作用について理解しましたので、造影検査に同意します。

記入日 年 月 日 患者様の署名

【医師記入欄】上記確認した上で造影剤使用 可 / 不可

記入日 年 月 日 医師署名